

ともしの一通信



各事業所より

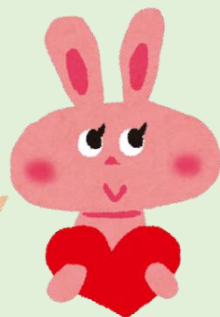
行事

お知らせ

編集後記



今月号のともし一通信はインタビュー！
各事業所で過ごしている利用者の方に
インタビューを行いました！



就労継続支援B型事業所 ともし一ドリーム

Uさんへのインタビュー

Q: ともし一ドリームで好きな仕事は何ですか？

A: 畑と草むしりの仕事が好きです。

Q: 頑張っていることは何ですか？

A: DM作業のラベル貼りを頑張っています。

Q: お休みの日は何をしていますか？

A: 部屋でDVDを見えています。

Q: 今度の4月に新人が入ってきますが、先輩になる気持ちは？

A: 最初の頃よりパワーアップしたので準備ばっちりです。

Q: ともし一ドリームで楽しいことはありますか？

A: 行事がほとんどなくてさみしい感じです。焼き芋大会はとても楽しかったです。



年間行事予定

4月: お花見 歯科健診

6月: 手話講習会

10月: ふれあいスポーツのつどい BBQ(バーベキュー)大会

12月: 忘年会

1月: テーブルマナーセミナー

3月: 研修旅行

上記以外に対人マナーセミナーや夏祭り等の行事も予定しています。

※年間行事予定は変更になる場合があります。

特定非営利活動法人

東京自立支援センター

〒186-0012東京都国立市泉1-16-4

TEL 042-576-9088 FAX 042-576-9144

ホームページ <http://www.tokyo-tomony.org>

Facebookページ QRコード

facebook





放課後等デイサービス スマイルともに一



放課後等デイサービススマイルともに一1・2
(令和2年12月1日付でスマイルともに一2が開所しました。)



- ①今ブームの遊びはなんですか？
- ②好きなおやつを教えてください。
- ③新しい学年になったら頑張りたいことを教えてください。

Tくん(小2)



- ①バランスボール！一番楽しい！
- ②キットカットかな。普通のやつが好き。
- ③うーん、わり算。わり算がんばる！



Hくん(中2)



- ①家ではゲーム。ジュラシックワールドやドラゴンボールのゲーム。スマイルでは、みんなが遊んでいるところをながめることです。
- ②ポテトチップス。とくに堅あげのタイプが好きです。
- ③高校(進路)のことを考えることです。



就労継続支援A型事業所 ともに一

利用者Kさんにインタビューしました。

Q: 現在の福祉有償運送のお仕事について

A: 外出が不便な方の補助をするお仕事です。病院、買い物、銀行などの送迎をドライバーさんと同乗して行っています。乗り降りの時に足元に危険がないか、自動車や自転車の往来がないかなどしっかり確認をしながら補助をしています。

Q: 仕事をしていてよかったことは？

A: お客様にも気に入られて、よく話をしたり、笑顔がとても良いと褒められたり好感を持っていただいたことです。やりがいのあるお仕事なので続けていきたいと思っています。周りの方からも「良い印象を持たれて、向いているお仕事ですね」と言ってもらいました。



Q: 将来の目標は？

A: 福祉有償運送のお仕事をしていて、介護関係の仕事に興味を持つようになり、体を動かすことも好きなので介護施設などで実習を経験してみたいと思うようになりました。

Q: 休日の過ごし方

A: コロナの影響を受けて外出があまりできないのでゲームや、昼食の買い物がてら散歩をしています。グループホームでは年齢も近い方が多いのでいろいろな話をして楽しく過ごしています。





就労継続支援A型事業所 ステップアップともに一

利用者Yさんへのインタビュー

①今年の目標は何ですか？

「健康に注意する。新しい仕事を覚える。」
・コロナ禍による新しい生活様式や、作業環境の変化にも対応していけるよう取り組んでいます。

②今はどんなお仕事をしていますか？

「ナフキンを打つ仕事。」
・テーブルナフキンの洗浄と仕上げに関わる作業です。

③お仕事で難しいところはどこですか？

「打つ向きを間違えないこと。」
・ナフキンは正方形で全て同じ向きに見えますが、仕上げるためのプレス機に入れる際は、生地や縫い目など、細かい部分での見分けが必要です。

④休みの日は何をしていますか？

「エイサー、絵を描く(絵画教室)、ジョギング。」
地域などで開催される展覧会への出展などを目標にして、楽しみながら活動されています。Yさんが描いた絵をご紹介します。



Yさん



共同生活援助事業所 ともに一ホーム

ともに一ホームでは、昨年10月にオープンした「ともに一ホーム3」に入居されたSさんにインタビューしました。

Q:ともに一ホームには、いつ入居されましたか？

A:令和2年10月1日に入りました。

Q:ホームで、いちばん楽しいのはどんな時ですか？

A:自分の部屋で、新幹線の本を読んでいる時がいちばん楽しいです。

Q:ホームで困っていることはありますか？

A:ないです。

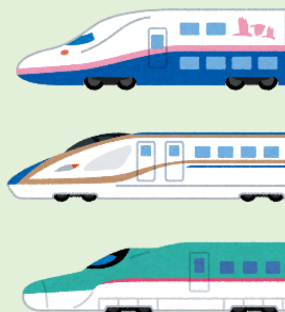
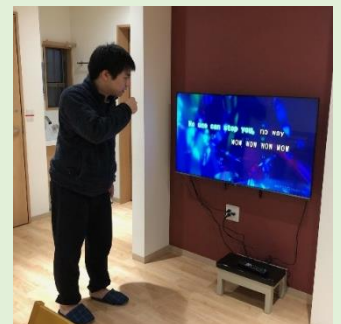
Q:ホームに入ってから、覚えたことなどはありますか？

A:ひとりで洗濯機を操作して、洗濯することが出来るようになりました。

Q:今は休業中ですが、昼間はどんなことをして過ごしていますか？

A:部屋で勉強や塗り絵をやったり、リビングでYouTubeカラオケを楽しんだりしています。ファンキーモンキーベイビーズとか、レミオロメンが好きです。

ホームでの生活にも慣れ、自分のやりたいことを楽しんでいるようです！現在は自粛生活ですが、今後は自由行動やレクリエーションなど、どんどん活動の幅を広げていく予定です。





就労移行支援事業所 ポートビズ

昨年11月から利用を始めたKさん

Q:ポートビズに入所してどうですか？

Kさん:職員がフレンドリー 堅苦しいところを想像していたけれども、想像とは違いました。とてもなじみやすい雰囲気が良いと思いました。利用者の立場を尊重してくれるところ(個別にみてくれる)がポートビズの良いところだと思います。



Q:今後の訓練など目標を教えてください。

Kさん:当面の目標としては、遅刻早退しないで毎日通所することです。

職員:勤怠の安定は大切ですね

Kさん:はい。睡眠時間が短くなると疲れてしまいますので。

職員:就職し環境が新しくなると疲れがでると思いますので、睡眠を少し多くするなど工夫が必要ですね。

Q:どんな企業に就職したいですか？

Kさん:職場の環境や人間関係は、入ってみたいとわからないと思いますので、一方的に指示してくるのではなく、相互に意思疎通できる会社がいいと思っています。



昨年10月から利用を始めたOさん

バスと電車を使って40分くらいを掛け、通所しています。

Q:ポートビズのイメージってどうでしたか？

A:見学に来る前は堅い事業所のイメージだったので、どのように訓練するのか、不安がありました。見学の時の最初の面談での所長さんが、とってもフレンドリーでした！

Q:3か月くらい経って、どうですか？

A:面談や訓練をしていくうちに、打ち解けていき、とても良い雰囲気なので、馴染んできました。毎日通っていて、楽しいです。プログラムは分かっている事・知っている事でも確認の意味で勉強になっています。

Q:将来どんな職業に就きたいですか？

A:自分がどんなことが出来るか？どんな事をしたいのかも分からないので、これから、訓練をしていって、自分に出来る事、好きな事を見つけ、長く続けられる職業に就きたいと思います。この間、求人検索をしていたら、【トリミングの仕事】で障害者雇用があったので、とても興味が湧きました。



編集後記

コロナ禍による二度目の緊急事態宣言が出され、利用者にとっては生活しにくくなっていますが、エッセンシャルワークなので、全事業所閉所することなく、開所しています。

おかげさまで、東京自立支援センターは、昨年12月に開設10年の節目を迎えました。10周年記念誌も刊行し、皆様のお手元に届く頃と思います。

今後も地域に根差した事業所を目指していきます。今後ともよろしくお願ひします。